

2024年度事業報告書

自：2024年5月1日
至：2025年4月30日

一般財団法人ルビ財団

目次

第1. 法人概要

1. 設立年月日
2. 定款に定める目的
3. 定款に定める事業内容
4. 主たる事務所
5. 役員等に関する事項
6. 許認可に関する事項

第2. 管理業務

1. 理事会
2. 評議員会
3. 事務局

第3. 事業の状況

- I. 事業の実施内容及び成果
- II. 収支及び正味財産増減の状況
- III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

第1. 法人概要

1. 設立年月日
2023年5月24日

2. 定款に定める目的

この法人は、出版物及びデジタルコンテンツにおけるルビ(振り仮名の小活字)の普及・活用を促進することにより、国語能力及び知的好奇心・思考力の向上に寄与するとともに、外国人や障害のある人を含むあらゆる人の暮らしやすい多文化共生の社会づくりに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 出版物におけるルビの普及・活用の促進
- (2) テクノロジーを活用したデジタルコンテンツにおけるルビ(若しくはルビ同等の機能)の普及・活用の促進
- (3) ルビの普及・活用によって外国人や障害のある人を含めたあらゆる人が暮らしやすいユニバーサルデザインの社会づくりに向けた提言・企画・実装支援
- (4) ルビの普及・活用の社会的効果に関する研究・調査と啓発活動
- (5) その他、前条の目的を達成するために必要な事業

4. 主たる事務所

東京都港区新橋2-5-2 goodoffice 新橋

5. 役員(理事・監事)及び評議員に関する事項

(1)役員

役職	氏名	プロフィール
理事長	伊藤 豊	KMFG代表
理事	宮崎 真理子	NPOフローレンス理事 コモンライト代表
理事	仲川 文隆	伸和印刷代表
監事	佐々木 雅一	佐々木会計事務所代表

(2)評議員

役職	氏名	プロフィール
ファウンダー・評議員	松本 大	マネックスグループ代表
評議員	土井 香苗	国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表
評議員	郡 裕一	エデルマン・グローバル・アドバイザリー日本代表

(3)アドバイザー

氏名	職業
石井 大地	(株)グラファー代表取締役/創業者
佐宗 邦威	(株)BIOTOPE CEO/Chief Strategic Designer
岡本 幸憲	(株)グーフ CEO
山崎 光彦	特定非営利活動法人エティック/ Director of International Partnerships

金柿 秀幸	(株)絵本ナビ代表取締役社長CEO
高橋 史子	東京大学大学院総合文化研究科准教授

6. 許認可に関する事項 登記事項
なし

第2. 管理業務

1. 理事会

(月例会合のうち、審議を行った会)

本年度における理事会は、次の通り第6回から第10回まで計5回開催した。

第6回理事会

開催日時:2024年8月30日(金)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10 会議室

審議事項:

第1号議案 2024 年度収支予算書(追加)について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第7回理事会

開催日時: 2024年10月16日(水)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10 会議室

審議事項:

第1号議案 第1号議案 追加予算について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第8回理事会

開催日時: 2025年1月23日(木)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10 会議室

審議事項:

第1号議案「ルビの歴史の研究と本の出版」研究実施と予算について

第2号議案 イベントのスポンサー予算について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第9回理事会

開催日時: 2025年3月2日(日)13:00

開催場所: 東京都中央区京橋3丁目1-1 会議室

審議事項:

第1号議案「ルビの日」制定と予算について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第10回理事会

開催日時: 2025年4月23日(水)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10 会議室

審議事項:

第1号議案 2025年度事業計画書について

第2号議案 2025年度収支予算書について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

2. 評議員会

本年度における評議員会は、次の通り計1回開催した。

第2回評議員会

開催日時: 2024年7月31日(火) 18:10

開催場所: 東京都港区麻布十番 2-13-10 会議室

審議事項:

第1号議案 2023 年度事業報告及び決算に関する件

報告事項:

代表理事の執務状況報告

3. 事務局

特になし

第3. 事業の状況

I. 事業の実施内容及び成果

1. 事業の状況

第2期は、第1期で得た知見をもとに、実績深化と導入事例の拡大を中心に活動を行った。特に、前半は、ルビフルボタン、ルビフル選書と書店との連携など、ルビ普及の“社会基盤”の拡充をめざしたが、ルビの必要性に対する社会的認知の向上が必要と考え、後半は、動画公開、イベント登壇、シンポジウムの企画など、PR戦略に注力した。

2. 事業の実施内容

1)ルビを増やす

社会で、人々がルビを見る機会を増やし、その効果を実感していただくと共に、ルビを取り入れる人々を増やすことを目指す。

(1)ルビフルボタン

・本格ローンチ

導入件数(サービス開始来2024/3/15)

目標	50件
実績	
「実装済み」	18件
「審査通過連絡済・実装待ち」	40件
「申請不備」	2件
「キャンセル」	5件
「実装エラー」	2件
「修正依頼中」	1件
申込み合計	68件

「実装済み」の確率を上げるため、後半は、グラファーターチームによる技術的対応と事務局による実装サポートを充実させた。

また、申請団体については、初期は教育・メディア中心、後半は福祉・公共・地域へと拡張している。ルビ(ふりがな)の社会的実装が「情報アクセシビリティ」の領域に広がりがつつあることがうかがえる。

(2)ルビフル選書(表彰)

ルビが多めの本を選び、表彰することで、世の中に広める

目標	実績
・科学編など、複数の分野の選書を発表する	⇒選書数200冊超
・教育機関などへの寄贈	⇒学校法人軽井沢風越学園 100冊 神奈川県立平塚ろう学校 196冊
・書店とのコラボレーション	⇒丸善丸の内本店ルビフルフェア (9－11月) ⇒丸善名古屋店ルビフルフェア(12月)
・表彰	⇒6月2日をルビの日と制定。 ⇒同日に第1回 ルビフル大賞の実施

(3) ルビフルマーク

ルビを積極的に取り入れている組織に対し、ルビフルに賛同する意思表示となるマークの使用を許可する

・ローンチ

2024年8月、認証を開始。NPO法人eboardを第一号サポーターに任命し、導入を公表。NPO法人のイベントチラシ(ルビ付き)の印刷費助成と同時に実施。

導入件数

目標 50件

実績 3件(NPO法人eboard、一般社団法人金沢レインボープライド、NPO法人Sharing Caring Culture)

(4) ルビフル資格試験

ルビを導入する資格試験の発掘

・協働者の発掘

FORSA(一般社団法人 外国人材活躍推進協議会)との連携が実現

資格試験におけるルビの必要性について、全国の専門学校にアンケート実施(集計中 2025年度に公開予定)

2) ルビについて話す人を増やす

ルビに関する議論が社会に生まれることで、ルビについて考える人や、ルビの普及に貢献してくれる人を増やす。

(1) ルビフルメディア

各界の有識者やルビを必要とされている方へのインタビュー・調査等を通じたコンテンツを発信することで、ルビの在り方について社会に問いかけ、社会全体で考えるきっかけを提供する。

・毎月1回発信

目標 12回

実績 14回



(2)PR

ルビフル活動を社会に広めルビの普及を加速させる。

・イベント

- 3月1日～2日 Impact Shift2025 登壇、ゴールドスポンサー
- 6月2日 第1回ルビフル大賞授与式(予定)
- 7月13日 第1回ルビフルシンポジウム@上智大学
「これからの多文化共生を考える」(予定)

・ウェブサイトの運営

実績: 訪問者数1.3万人 ページ閲覧数 3.3万人

・X(Twitter)アカウントの開設

実績: 105投稿

* アジアンカンフージェネレーション後藤さんとの対談動画をシェア。

3.3万回表示<https://x.com/rubizaidan/status/1910516341955846208>

・プレスリリース

目標: 4回以上

実績: 9回

- ・2024年6月10日 -「ルビフル本」の選書を公開。「科学」ジャンルで78冊
- ・2024年8月20日 -「ルビフルマーク」提供開始。第一号NPO法人e-board
- ・2024年9月10日 - 京都・嵐山の福田美術館、「ルビフルボタン」を導入
- ・2024年9月18日 - 丸善 丸の内本店にて「ルビフル本」選書フェアを9/23より開催
- ・2024年9月27日 - 集英社のファッションメディア「MORE」に「ルビフルボタン」を導入
- ・2024年10月11日 - 「ルビフルチラシ」助成プロジェクトを開始
- ・2024年11月18日 - 軽井沢風越学園に「ルビフル本」100冊を寄贈
- ・2024年11月28日 - 名古屋市ジュンク堂&守山・志段味図書館で「ルビフル本」フェア
- ・2025年2月13日 - 長野県山形村立山形小学校に「ルビフルボタン」を導入

3)ルビの効果を示す

ルビがどのような人にどのような効果をもたらすのかを、アカデミックな視点からデータ収集し、社会に公開する。

(1)ルビデンス

・外国ルーツ・少年院

東大高橋史子先生、山岡あゆち先生とルビ財団での共同研究および結果の可能な範囲での公開。

⇒2つの少年院(多摩・瀬戸)で実施。

被験者および保護者からの同意取得が難航。

22件のデータ取得。6月末を目標に、報告書作成予定。

⇒東大高橋史子先生のゼミで、留学生への調査の可能性を確認中。

・大人

ルビについての意識と大人が間違いやすい漢字について、インターネット調査を行い、結果を公開する。

⇒実施見送り

3. メディア掲載

メディア掲載 1件

- ・2024年8月29日 - [NIKKEIリスキング](#)

その他

- ・2025年4月11日-アジアカンファジェネレーションの公式Xアカウントでアジカン後藤さんとルビ財団伊藤の対談記事が紹介。2.7万回表示。

https://x.com/AKG_information/status/1910567194951655615

- ・2025年4月11日-アジカン後藤さんの「銀河鉄道の星」の出版社のミシマ社のアカウントでもシェア。2.2万回表示

<https://x.com/mishimasha/status/1910531402959143371>

- ・2025年4月14日 - [東大大学学部入学式総長式辞でのルビ財団への言及](#)

4. 財団運営

財団の方針、活動や運営に関して、理事会、評議員会の他にも、役員で定期的な会議で議論を行った。

計6回 5/31, 6/26, 9/25, 11/20, 12/11, 3/21

II. 収支及び正味財産増減の状況

2024年度財務諸表参照

III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし